

(記載例)

家畜人工授精所における家畜人工授精用精液又は家畜受精卵
(特定家畜人工授精用精液等であるものを除く。)の業務に関する報告書

2022年 1月 20日提出

(※提出期限:4月末)

都道府県知事 村井嘉浩 殿

和牛以外の精液・受精卵についての報告になります。

家畜改良増殖法施行規則第49条に基づき、2021年1月1日から12月31日までの家畜人工授精所の運営の状況を次のとおり報告します。

1	家畜人工授精所の管理番号	049999
2	家畜人工授精所の名称及び所在地	●●●家畜人工授精所 宮城県仙台市●●●
3	家畜の種類及びその業務の別	1-5 ※牛で保存の業務のみ例
4	家畜人工授精用精液を譲渡した件数	15 ※件数もしくは数量を記載してください
5	家畜人工授精用精液を譲受した件数	95 ※件数もしくは数量を記載してください
6	家畜受精卵を譲渡した件数	※件数もしくは数量を記載してください
7	家畜受精卵を譲受した件数	※件数もしくは数量を記載してください

(日本産業規格A4)

譲受・譲渡に該当する取引は

- (1) ストローの状態での販売・譲渡・譲受(無償譲渡も含みます)
- (2) 他者の飼養する雌畜への授精師(移植者)が所有するストローでの人工授精・受精卵移植
- (3) 管理の委託を受けているストローの受払い

※自家利用や技術供与は譲受・譲渡には該当しません。

取引件数で集計する場合は

同一の相手への同日の取引は本数に関わらず1件とします。

※件数、数量は集計しやすい方をお選びください

記載要領

報告義務者：家畜人工授精所開設者

(特定家畜人工授精用精液等以外の精液・受精卵の取り扱いがある者)

報告内容：特定精液等以外の取引の年次集計（取引件数又は取引数量で集計します）

※特定家畜人工授精用精液等：和牛及び和牛間交雑種の精液・受精卵

【日付・宛名】

- ・年は西暦で記載してください。（提出年月日と本文）
- ・知事名を忘れずに記載してください。

【表】

1	家畜人工授精所の管理番号	授精所許可証に記載されている 04 から始まる 6 桁の番号を記載してください。
2	家畜人工授精所の名称及び所在地	授精所許可証に記載されている授精所の名称と所在地を記載してください。
3	家畜の種類及びその業務の別	<p>(種類) 1：牛（特定以外の品種）、2：豚、3：馬、4：山羊、5：めん羊</p> <p>(業務の別) 許可証に記載されている業務の別を記載してください。 精液・受精卵の生産を行っていない授精所は「5」のみ該当します。</p> <p>(記載例) ホルスタインで、4と5の業務に該当する場合：1－4, 5</p> <p>(報告方法) 複数の家畜の種類を報告する場合は、家畜の種類ごとに報告書を作成してください。</p>
4	家畜人工授精用精液を 譲渡 した件数	<ul style="list-style-type: none"> ・取引件数または取引数量を集計してください。 ・該当する取引は <ol style="list-style-type: none"> (1) ストローの状態での販売・譲渡・譲受（無償譲渡も含みます） (2) 他者の飼養する雌畜への授精師（移植者）が所有するストローでの人工授精・受精卵移植 (3) 管理の委託を受けているストローの受払い ・取引件数で集計する場合は、同一の相手への同日の取引は本数に関わらず 1 件で集計します。
5	家畜人工授精用精液を 譲受 した件数	
6	家畜受精卵を 譲渡 した件数	(牛の場合のみ記載します) 集計方法は、4、5と同じです。
7	家畜受精卵を 譲受 した件数	